

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	日本語初中級文法	科目コード	6940
シラバスコード	19ABA5-6940		
授業時数/週	7 時間		
開講年次・学期	1年・後期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	阿曾千春, 山名淑子, 池田真子		
教員の実務経験			
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	構造シラバスにより配列された文型を積み上げ式で習得する。N2レベルの表現文型の導入と練習 日常的な場面で使われる日本語の理解
到達目標	学校や日常生活で使う平易な日本語の基礎となる文法事項を習得する。N2レベルの表現文型の習得
授業方法	学習項目の導入、口頭練習、練習問題、短文作成、ディクテーションなど。
実践的教育の内容	
評価方法	定期試験をもとに評価する。
授業外における学修	特になし
授業計画	第1週 可能動詞・付帯状況・並列表現 文型の意味、機能、使い方の導入と練習
	第2週 自動詞・他動詞 時間を表す表現（アスペクト1） 文型の意味、機能、使い方の導入と練習
	第3週 動詞の活用 受け身 強調構文 文型の意味、機能、使い方の導入と練習
	第4週 埋め込み表現 待遇表現を用いた授受表現 文型の意味、機能、使い方の導入と練習
	第5週 時間を表す表現（アスペクト2） 文型の意味、機能、使い方の導入と練習
	第6週 話し手の気持ちを表す表現（モダリティ1） 文型の意味、機能、使い方の導入と練習
	第7週 使役 話し手の気持ちを表す表現（モダリティ2） 文型の意味、機能、使い方の導入と練習
	第8週 敬語 初級終了テスト、学習発表会 初級の学習事項の理解 クラスメートの発表を聞いて理解する。
	第9週 N2レベルの表現文型の導入 行為の対象 目的・手段・媒介を表す表現など
	第10週 N2レベルの表現文型の導入 時点・場面 時間的同時性・時間的前後関係を表す表現など
	第11週 N2レベルの表現文型の導入 付帯・非付帯 限定を表す表現など
	第12週 N2レベルの表現文型の導入 比較・程度・対比 判断の立場・評価の視点を表す表現など
	第13週 N2レベルの表現文型の導入 関連・対応 無関係・無視・例外を表す表現など
	第14週 N2レベルの表現文型の導入 程度の強調 話題を表す表現など
	第15週 N2レベルの表現文型の導入 原因・理由 仮定条件・確定条件を表す表現など
	第16週 N2レベルの表現文型の導入 不可能・可能・困難・容易 傾向・状態・様子を表す表現など
	第17週 N2レベルの表現文型の導入 否定・部分否定 伝聞・推量を表す表現など
教科書・教材	「みんなの日本語初級Ⅱ」スリーエーネットワーク：ISBN978488319643 「日本語表現文型500」アルク：ISBN9784757418905 ほか
参考文献・資料	特になし
履修上の留意点	特になし